

令和7年度春季リーグ戦

試合詳細

2回戦 第2試合

京大1 - 10近大

【4月29日(火) GOSANDO南港 試合開始13:46 終了16:44 試合時間2時間58分】
[球審] 田中(立命OB) [一塁審] 東條(関学OB) [二塁審] 谷(立命OB) [三塁審] 益田(近大OB)

勝利投手：有方 (2勝0敗)

敗戦投手：松尾 (0勝1敗)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	R
京大	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
近大	0	0	0	1	3	1	0	5	x	10

<戦評>

近大が二桁得点の猛攻で勝利し、勝ち点を獲得した。

近大は1点を追う4回、三木(3・履正社)の左前安打と四球、犠打で一死二、三塁の好機を作ると、八幡(3・広島商)の犠飛で同点に追いつく。

続く5回、岸本(3・金光大阪)、谷本(2・広陵)の安打などで一死満塁から、久保(2・木本)の右前適時打で1点獲得し、勝ち越しに成功する。さらに二死満塁から、阪上(4・神戸国際大附)の右前適時打で3点追加する。

さらに8回、阪上の右越2点本塁打などで5点を獲得し、快勝した。

投げては、有方(2・近大附)が6回1失点の好投を見せ、チームに流れを引き寄せた。

京大は、先制するも投手陣が粘りきれず、敗戦を喫した。

	近大	京大
投手	有方、野口、北見	松尾、櫛田、中野
捕手	岸本、伊藤	松本
本塁打	阪上1号2ラン(8回)	
三塁打	實谷	
二塁打		
犠打	米崎、八幡、有方、田村	
併殺		
残塁	11	8
盗塁	勝田、谷本、阪上、永井	
失策	谷本2、有方	藤巻
暴投	有方	櫛田
捕逸		

近大

位置	名前	学年	出身校	打	安	点	振	球
[5]	谷本	(2)	広陵	2	1	0	1	1

5	田村	(2 神戸国際大附)	0	0	0	0	0
H	渡邊	(3 高松商)	1	0	0	1	0
5	村田	(1 履正社)	0	0	0	0	0
[4]	勝田	(4 関大北陽)	1	0	0	0	4
[7]	久保	(2 木本)	4	1	1	1	1
[3]	三木	(3 履正社)	4	2	1	2	1
[9]	阪上	(4 神戸国際大附)	4	2	4	0	1
[6]	米崎	(4 明德義塾)	2	0	0	0	2
[8]	八幡	(3 広島商業)	1	0	1	0	0
H8	實谷	(4 龍谷大平安)	1	1	0	0	0
H	小林	(4 星稜)	1	0	0	1	0
8	岩本	(2 報徳学園)	1	1	0	0	0
[2]	岸本	(3 金光大阪)	3	2	1	0	0
R2	伊藤	(3 龍谷大平安)	2	1	1	0	0
[1]	有方	(2 近大附)	1	0	0	1	0
H	宮本翔	(2 近大福岡)	1	0	0	0	0
1	野口	(4 星稜)	0	0	0	0	0
H	永井	(3 星稜)	1	1	0	0	0
H	大西	(4 近大福山)	1	0	0	0	0
1	北見	(4 乙訓)	0	0	0	0	0
	計		31	12	9	7	10

	回	球数	打者	安	振	球	責
有方	6	95	24	2	5	2	1
野口	2	37	8	1	2	1	0
北見	1	14	4	1	3	0	0
計	9	146	36	4	10	3	1

京大								
位置	名前	学年	出身校	打	安	点	振	球
[6]	細見	(4	天王寺)	3	0	0	0	1
[3]	山崎	(3	高槻)	3	1	1	0	0
R3	田中想	(4	尾道北)	0	0	0	0	0
H	山下	(1	基町)	1	0	0	0	0
3	坪井	(4	市川)	0	0	0	0	0
[2]	松本	(3	小野)	4	0	0	1	0
[8]	山本	(4	藤島)	4	0	0	0	0
[9]	中井	(4	長田)	3	0	0	2	1
1	中野	(4	守山)	0	0	0	0	0
[5]	谷口	(4	茨木)	2	0	0	1	1
1	櫛田	(3	加古川東)	0	0	0	0	0
7	田澤	(1	札幌南)	1	1	0	0	0
[7]9	近藤	(2	北野)	4	0	0	2	0

[1]	松尾	(4 福岡)	2	0	0	2	0
5	藤巻	(2 湘南)	2	1	0	1	0
[4]	渡辺	(2 県立船橋)	4	1	0	1	0
	計		33	4	1	10	3

	回	球数	打者	安	振	球	責
松尾	5	111	24	5	5	5	4
櫛田	2	55	11	2	1	3	1
中野	1	31	10	5	1	2	4
計	8	197	45	12	7	10	9

関西学生野球連盟 KANSAI BIG 6